

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	指令情報課長 田中 正敏	
消防-09	実施事業	指令活動事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 指令情報課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全	施策の方針	消防機能の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等を各種災害から保護するため。
効果	災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚や音声、言語に障害がある等、119番通報が困難な方が円滑に通報を行えるようにするため「NET119緊急通報システム」を導入し、市民等へ更なる安全安心の提供に努めた。 ・市民等からの通報を受信し、災害の種別や規模に応じて直近となる消防隊・救急隊等を選定し出動指令を行った。 ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携伝達業務を行った。 ・大規模災害時に緊急消防援助隊等で使用する共通波は県及び県内市町村と共同で維持管理を行うとともに活動波の維持管理を行った。 ・偵察用無人航空機(ドローン)を活用し、災害現場での被害状況等の把握に努めた。

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		02年度(2020年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	176,608人	83,058世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	85,573	128,741	当初予算(千円)	333,486		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源	85,573	128,741	一般財源	333,486		
	人員配置数	13.0	13	人員配置数	13.0		
事業経費	人件費(千円)	110,808	110,941	会計年度任用職員配置数	0.0		
	総事業費(千円)	196,381	239,682	総事業費(千円)	443,519		
	市民1人当りの経費(円)	1,095	1358	市民1人当りの経費(円)	2,511		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する				

予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線は消防活動において根幹を成す最重要設備である。年々外国人の観光者も増加しており、複雑多様化する大規模災害への対応や、救急等の要請に対し迅速・的確な指令業務・災害対応を実施するには本システム全般の安定稼働を図り、市民等へ更なる安全安心を提供する責務があるため。
	<input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	高機能消防指令センター及び消防救急無線の主たる用途は、各種災害通信を受信し、災害の種別や規模に応じ災害現場から直近となる消防隊・救急隊等を選定し、出動指令を行うことである。そのためには、正確な情報を伝達し、出動車両間との連携を図り、様々な災害に対し迅速・的確な災害指令業務を実施することが根源となるため、高機能消防指令センターの安定稼働を維持管理すると共に、機能を十分に活用できるよう課員のレベルアップを図り、システム全般の安定稼働に取扱える職員を多数養成し市民等へ更なる安全安心の提供に努める。
-------------------	--

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	高機能消防指令センターの運用は専門的知識かつ技術を要するため、課員に対しあらゆる状況を想定した操作訓練を実施し、個人の能力向上に努めてきたところである。大規模災害発生時、課員以外の職員でも的確な操作が行えるよう、システム操作研修や訓練を行い、職員一人ひとりの能力や技術向上を目指し、引き続き実施していく必要がある。また、聴覚又は音声、言語等に障害がある方、又は何らかの理由により119番通報が困難な方がスマートフォン等のGPS機能やチャット機能を利用し、円滑に消防へ通報を行えるようにするために導入した「NET119緊急通報システム」の普及啓発が必要となる。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	高機能消防指令センターにおいては、各種システムの運用について技術的指導を行うとともに、定期的に市内の地理地形の調査を実施し、関係課と情報を共有して正確なデータを入力する等、ハード・ソフト両面の充実に取り組んだ。また、大規模災害発生時に備え、課員以外の職員に対しシステムの操作研修を実施し、更なる操作員の養成に取り組んだ。NET119緊急通報システムの運用開始に伴い、市民に対し、広報かまくらや救急講習の場等あらゆる機会を捉えて周知を図った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	令和元年度に運用開始したNET119緊急通報システムの更なる普及啓発を図る。ドローンについては、前年度に引き続き新規操縦者を養成し、操縦者の合計は20名となったが、災害現場などで引き続き有効に活用するため、操縦者のスキルアップを図る必要がある。今後の高機能消防指令センターの運営・維持・管理について、隣接市との共同運用を視野に入れ検討する必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	円滑な指揮命令による災害活動等の達成率						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				現場到着までの時間は全国平均を上回り、システムの維持管理についても万全である。
高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線の構築による、出動指令体制の迅速化、システムの維持管理を実施する。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	90.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	達成率	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	導入した高機能消防指令センターにおいては、各種システム等の機能を最大限に活用するため、課員をはじめ職員一人ひとりが技術・能力の向上を図ることで常時安定稼働している。さらには、一貫した指令業務を遂行することで時代とともに豹変する各種災害から市民等を保護し、災害に強く安全で安心なまちづくりの基幹的役割を果たすと考える。
-----------------------	--